

子どもと女性の
健康相談室

70



福島医大付属病院総合周産期
母子医療センター講師
郷 勇人氏

NICUはNeonatal Intensive Care Unitの略で、新生児(生後一カ月未満の赤ちゃん)の集中治療室のことをい

います。そのため、呼吸数や心拍数、血圧などを監視するモニター、呼吸を助ける人工呼吸器や酸

素供給システム、黄疸(おうだん)に対する光療法

の集中治療室のことを行い、早産児(在胎三十七週未満で出生した赤ちゃん)や低出生体重児(体重が二千五百

赤ちゃんを守る治療室

重が二千五百g未満で出生した赤ちゃん)を主に治療するところです。福島医大付属病院には県内の周産期医療の中心となる総合周産期母子医療センターがあり、ここに県内最大・最新のNICUがあります。

そこでは、超低出生体重児と呼ばれる出生体重千g未満の子や、先天性心疾患や消化器疾患のため新生児期に手術を要する子などの治療も行って

います。そのため、呼吸数や心拍数、血圧などを監視するモニター、呼吸を助ける人工呼吸器や酸素供給システム、黄疸(おうだん)に対する光療法

の集中治療室のことを行い、早産児(在胎三十七週未満で出生した赤ちゃん)や低出生体重児(体重が二千五百g未満で出生した赤ちゃん)を主に治療するところです。福島医大付属病院には県内の周産期医療の中心となる総合周産期母子医療センターがあり、ここに県内最大・最新のNICUがあります。

そこでは、超低出生体重児と呼ばれる出生体重千g未満の子や、先天性心疾患や消化器疾患のため新生児期に手術を要する子などの治療も行って

います。そのため、呼吸数や心拍数、血圧などを監視するモニター、呼吸を助ける人工呼吸器や酸素供給システム、黄疸(おうだん)に対する光療法

の集中治療室のことを行い、早産児(在胎三十七週未満で出生した赤ちゃん)や低出生体重児(体重が二千五百g未満で出生した赤ちゃん)を主に治療するところです。福島医大付属病院には県内の周産期医療の中心となる総合周産期母子医療センターがあり、ここに県内最大・最新のNICUがあります。



福島医大付属病院のNICU

代から人工呼吸器療法が普及し新たな治療薬が開発され、また、地域におけるNICUの整備と広域(福島県の場合は全県的)な周産期医療ネットワーク体制の確立による重症度に応じた役割分担により、低出生体重児の救命率が著明に向上しま

NICU

次回(2月21日)掲載